

第63回沖縄県児童・生徒科学賞作品展 実施要項(案)

主催：沖縄県理科教育協会・沖縄県小学校理科教育研究会・沖縄県中学校理科教育研究会

後援：沖縄県教育委員会・那覇市教育委員会・沖縄県中学校文化連盟

・ソニー科学教育研究会沖縄支部・琉球新報社・沖縄タイムス社

協賛：読売新聞社・沖縄時事出版・沖縄学販(申請中)

1. 主旨：沖縄県各地区の理科教育研究会における優秀な科学作品を集め、審査、展示会を開催することにより、児童生徒の創造性、思考力、表現力等を培い、科学的なものの見方や考え方を育て、豊かな人間性を育成し、今後の理科教育に資することを目的とする。

2. 日時：搬入 令和5年10月20日(金) 午後2時～午後4時
審査 令和5年10月21日(土) 午前9時～午後5時
展示 令和5年10月22日(日) 午前10時～午後3時
表彰式 同日 午後1時～午後3時頃まで
片付け 同日 表彰式終了後～午後5時
※ 表彰式は、受賞者をグループ分けして分散型で行う予定です。

3. 場所：展示会場・表彰式会場
那覇市石嶺公民館
〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町2-70-9
Tel：098-917-3447 Fax：098-835-102

4. 応募資格：沖縄県内の小・中学校に在籍する児童・生徒
(原則として、各地区科学作品展で代表として選出された作品)

5. 出展内容

- (1) 個人、またはグループで自由研究した自然科学的な内容のもの
- (2) 理科学習に基礎をおく、自由研究作品であること
- (3) 自然科学全般(物理・化学・生物・地学及び環境問題など)の分野で、授業で興味を持ったことや、身近な体験での発見、観察、感動など理科の楽しさ、不思議さを理解し、表現しているもの。

6. 出品物について

※ 原則として出品者は児童・生徒向け要項を参考に作品を作成するが、以下の事に注意すること

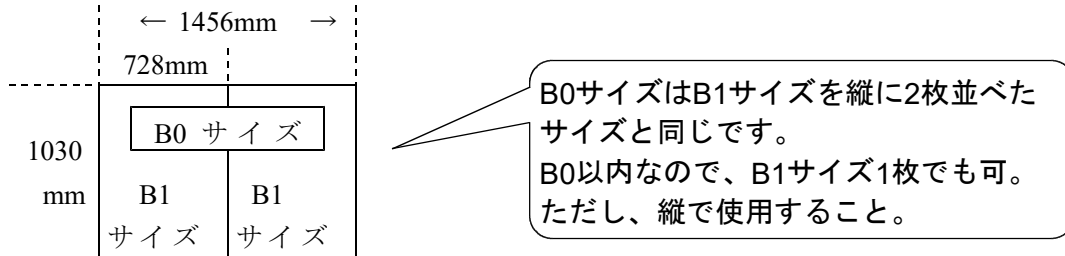
- (1) レポートを中心とし、制作品・図表・採取物には個票(説明事項)を添えること。
- (2) パネル以外の作品が1台のテーブル(180cm×50cm)に乗せることができるように工夫すること。

小学校低学年は、レポートを提出すること。

小学校中高学年は、レポートに加え、可能であればパネルを作成し、提出すること。

中学校は、レポートに加えパネルを提出すること。

- (3) 出品物には、別紙出品票に必要事項を記入し、作品ごとに添付する。部門の欄には、物・化・生・地・環のいずれかを記入する。※ 部門選択の助言は、地区理研の方でもお願いします。
- (4) 中学校の作品には説明用のパネルを必ずつけること。
 大きさは原則として B0サイズ(よこ1456mm×たて1030mm) までに簡潔にまとめる。
 小学校の作品に関して、パネルを作成する場合は、中学校に準ずる。



- (5) 離島地区は郵送の関係上、破損の可能性のある物(標本、作品等)は写真に撮り、送っても良い。(審査上、影響はない)
- (6) 複数年にわたる継続観察作品について、補助的に前年度までの作品を添付する場合、年度ごと合紙を入れるなど、明示すること。(前年度までの作品は参考資料とし、本年度を中心に審査する)
- (7) 「天然記念物(動物・植物)」の生きた状態での捕獲や飼育、標本にすること、また、「天然記念物(地質・群衆)」「保護区」への許可無く立ち入っての調査を行うことは、文化財保護法で禁止されています。取り扱いには十分注意してください。

7. 応募要領

- (1) 応募作品は、各地区科学賞作品展で入賞したものの中から原則として以下の数まで出展することができる。生徒数を参考に展覧数を決めている。

	国頭	中部	那覇	島尻	宮古	八重山	合計
小学校	6	18	15+5	11	5	5	65
中学校	6	18	15+5	11	5	5	65

※ 開催地区出品枠として小中各5点以内で追加できる。小中合計130点

- (2) 応募は「物理・化学・生物・地学・環境」の5部門からとし、応募後の部門の変更は行わない。(出品時に各事務局とも確認をとること)
- (3) 作品番号は「国・小・物理-1-数/総数」のように「地区名・小中区分・領域-番号」で記入する。
 通し番号は、物理→化学→生物→地学→環境の順でつける。
- (4) 各地区事務局は、出品作品の一覧表データを令和5年9月25日(月)までにメールにて提出する。 ※ 各地区の総作品数及び参加人数も一緒に報告をお願いします。
- (5) 応募作品の搬入、搬出は、各地区事務局長で責任を持って行う。作品受付後から展示中の保管は、開催地区事務局長が責任を持つ。

8. 作品搬入：令和5年10月20日(金) 午後2時～午後4時

- (1) 基本的に作品は持ち込みです。各地区理研の事務局で受付の対応をお願いします。
 方法1：事前に、地区事務局で作品受付を行い、当日事務局で作品搬入を行う。
 方法2：当日、作品展会場で、各学校から作品を受付・搬入を行う。
- (2) 離島(宮古・八重山・伊是名・久米島・・・)で、どうしても作品搬入ができない場合は、次のページの要領で作品搬入を行ってください。

9. 郵送による作品搬入について **地区理研で取りまとめる。 ※可能な限り「船便」でお願いします。**

郵送の場合は、作品一覧表も作品と一緒に送る。作品出品一覧表は全て小・中毎に作成。
ヤマト運輸(クロネコヤマト)の「時間帯お届けサービス」を利用して、10月20日(金)14時～16時に会場へ直接郵送してください。その際、「着払い制度」をご利用ください。

郵送先	〒903-0804 沖縄県那覇市首里石嶺町2-70-9 那覇地区理科教育研究会 事務局長(小) 宮城 幸太 宛 那覇地区理科教育研究会 事務局長(中) 與那城 泰聞 宛
-----	--

10. 作品審査：令和5年10月21日(土) 午前9時～午後5時

11. 展示会：令和5年10月22日(日) 午前10時～午後3時

表彰式：令和5年10月22日(日) 午後1時～午後3時頃

※ 原則、出品者は全員参加となります。

※ 表彰式は、受賞者をグループ分けして分散型で行う予定です。

12. 表彰式：令和5年10月22日(日) 午後1時～午後3時頃

※ 駐車場の確保はありません。ご来場は公共交通機関をご利用ください。

※ 原則、出品者は全員参加となります。その際は、式服・制服をご着用ください

また、各地区理研事務局より各学校宛で案内の公文が配布されます。

※ 当日、欠席する場合は欠席連絡を宜しくお願いします。

※ 表彰式は、受賞者をグループ分けして分散型で行う予定です。

13. 作品搬出：令和5年10月22日(日) 表彰式終了後、各自で作品引き取りとする。

※ **各地区事務局長**は作品搬出の確認をするので、最後まで会場に残ってください。

14. 賞について

(1) 主催者賞について(原則として以下のようにする) 副賞(図書カード)

最優秀賞・・・小中各部門1点(計5点)

優秀賞・・・小中各5～7点

優良賞・・・小中各10～12点

佳作・・・上記以外

学校賞・・・継続して3年間、多くの作品を出展している学校を対象とする。

主旨は、頑張っている学校の激励であるので、近年(5年以内)

受賞した学校は対象外とする。

(2) 他の作品展への推薦について

①沖縄青少年科学作品展・・・最優秀・優秀・優良から、小25作品、中25作品、あわせて**50点程度**出展を推薦します。※指導者奨励賞の推薦もあります。各地区で自由研究等に尽力されている先生方の情報が必要なので、指定の応募用紙の指導教諭の記入をお願いします(特に小学校の指導教諭の情報をしっかりお願いします。)

②全国児童才能開発コンテスト・・・小学校低・中・高学年各1点、計3点。

③日本学生科学賞・・・中学校最優秀賞受賞作品に読売新聞社賞を授与し、日本学生科学賞に推薦する。